

市民セミナーヨ 2018 第6回
浦上四番崩れ 150 年記念

潜伏した浦上キリシタンの真実

～禁教令の下、彼らは如何にして生き延びたのか～

◆日時：2018年 **10月27日** (土) **13:30** 開演～15:00 終演

◆会場：浦上キリシタン資料館 コミュニティースペース



浦上キリシタン資料館で「浦上四番崩れ 150 年展」開催中

「浦上四番崩れ」の流配から 150 年になる今年、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産に登録されました。その構成資産からは外れましたが、歴史的に潜伏キリシタンの中心地は浦上であったのは明らかです。幕府が敷いた厳しい禁教政策の下、潜伏した浦上キリシタンはどんな生活をし、如何にして生き延びたのでしょうか。様々な古文書を紐解きながらその道の研究を長年続けられてきた岩永勝利さんに歴史の真実を解き明かしていただきます。

NCC 制作のシリーズ「復活の丘」第 3 回「禁教のマリア観音と聖クララ」の上映と、長崎南山小コーラス部の皆さんが清らかな歌声を聴かせていただくコーナーもあります。

◆講師：岩永勝利



元長崎市公立中学校教員
長崎近世古文書研究会会員
カトリック浦上教会信徒
長崎市辻町在住

◆音楽コーナー：長崎南山小コーラス部



- ・もうすぐ創部 25 周年
- ・聖歌が大好き、仲間が大好き
- ・歌を通じた出会いを大切にしていきます

◆定員：40 名 ◆参加料：500 円

◆お申し込み：浦上キリシタン資料館宛に、電話、ファックス・メールでお申し込みください。

◆主催：  アジェンダNOVAながさき

浦上キリシタン資料館

開館時間：10:00-17:00 休館日：月曜日（但し月曜が祭日の時はその翌日）

〒852-8116 長崎市平和町 11-19

Tel&Fax 095-807-5646 E-mail: urakamicm@mx.a.cncm.ne.jp

■長崎電鉄「松山町」停留所徒歩 5 分 ■県営バス「浦上天主堂前」徒歩 1 分